



カシオワールドオープン取材中の
接触事故について

11月29日午前10時15分頃、TBSの中継スタッフが運転するカートが、下り斜面でギャラリーを避けようとして、ハンドル操作を誤り、観戦中のギャラリーに接触しました。この事故により4名の方が怪我を負いました。うち2名は、クラブハウス内の救護室にて医師の手当てを受け、観戦にお戻りになりました。

ほか2名の方が現在市内の病院で手当てを受けておりますが、怪我の状況に関しては以下の通りです。

怪我をされたのは2名の女性の方です。

1名の方は、接触による打撲がありますが、検査の結果打撲治療用の処置を施されたとのことです。

もう1名の方は眼窩底骨折が判明し、手術が必要かどうかについては、今後の医師の判断となります。その他接触による顔・手・足に擦り傷と打ち身があり、1週間程度の入院となる見込みです。

当社といたしましては、怪我をされた方々に深くお詫びするとともに、今後誠心誠意対応してまいります所存です。

また、ギャラリーのみなさま、関係者のみなさまにご迷惑とご心配をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

以上